

児童労働について知っていますか？  
～ボーンフリーアートの活動を通じて～

# ～Artによって児童労働をなくそう～

主催：立命館大学国際平和ミュージアム

企画：立命館大学国際平和ミュージアム学生ミュージアムスタッフ実行委員会

協力：ボーンフリーアート大阪

日時：2013年6月1日(土)

16:30～19:00

場所：立命館大学国際平和ミュージアム 2階会議室

講師：ジョン・デバラジ氏（ボーンフリーアートスクール創設者）

通訳：中山実生氏（ボーンフリーアートスクール共同代表）

対象：立命館大学生、大学院生

申込方法：立命館大学国際平和ミュージアムまでお電話下さい！

立命館大学国際平和ミュージアム

電話受付時間：9:30～17:00(月曜日休館)

TEL：075-465-8151 5/29(水)締切

## 《当日の講演内容》

- ☆ インドにおける児童労働の実態
- ☆ ボーンフリーアートスクールの取り組み
- ☆ デバラジ氏の活動について

### What's ボーンフリーアート？

働く子ども、ストリートチルドレン、債務奴隷の子どもたちを解放するために、音楽、ダンス、演劇、彫刻、絵、写真、映画作りなどを通して子どもたちに教育の大切さを伝え、学校に子どもたちを送り出している



ジョン・デバラジ (John Devaraj)

ボーンフリーアートスクールの創設者。インドにて25年以上、芸術を通して子どものエンパワーメントを目指し児童労働問題に取り組んでいる。児童労働及びアートの役割について講演、パフォーマンス、ワークショップを開催。

中山実生 (なかやまみおい)

広島市生まれ。デバラジ氏と共にボーンフリーアートスクールを設立。現在、プロジェクトコーディネーターとして活躍中。

